

会員企業35社にご協力をいただき、景気動向調査を7月に実施しました。
2022年4月～6月期の調査結果を報告します。

【対象期間】2022年4月～6月期

【調査時期】2022年7月19日（火）～26日（火）

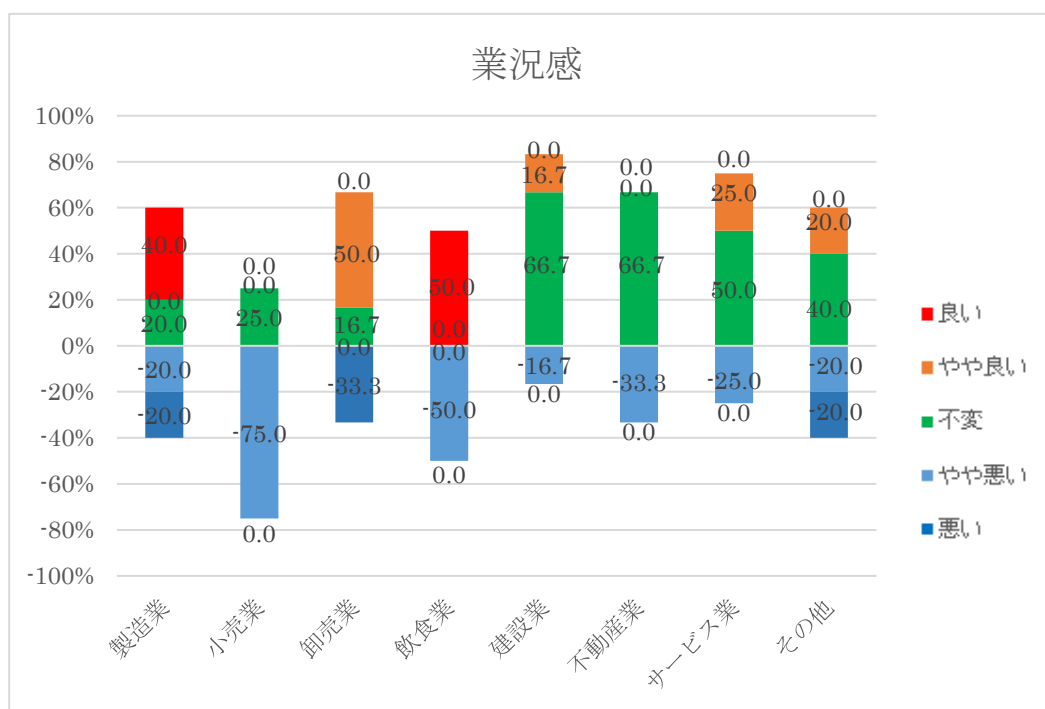
【調査方法】FAX調査（会員企業240社を対象に調査を実施。回答率は14.6%）

【回答企業】35社（内訳）製造業5件（14.3%） 小売業4件（11.4%）
卸売業6件（17.1%） 飲食業2件（5.7%）
建設業6件（17.1%） 不動産業3件（8.6%）
サービス業4件（11.4%） その他5件（14.3%）
合計35件（100%）

【従業員数】平均して8.7名（パート・アルバイトを含まない）

※当調査は、四半期毎に実施しております。

<業況感>



【製造業】「良い」と答えた企業が40.0%と最も多く、次いで「不変」、「やや悪い」「悪い」と答えた企業が各20.0%となった。

【小売業】「やや悪い」と答えた企業が75.0%と最も多く、次いで「不変」と答えた企業が25.0%となった。

【卸売業】「やや良い」と答えた企業が50.0%と最も多く、次いで「悪い」と答えた企業が33.3%、「不変」と答えた企業が16.7%となった。

【飲食業】「良い」、「やや悪い」と答えた企業が各50.0%となった。

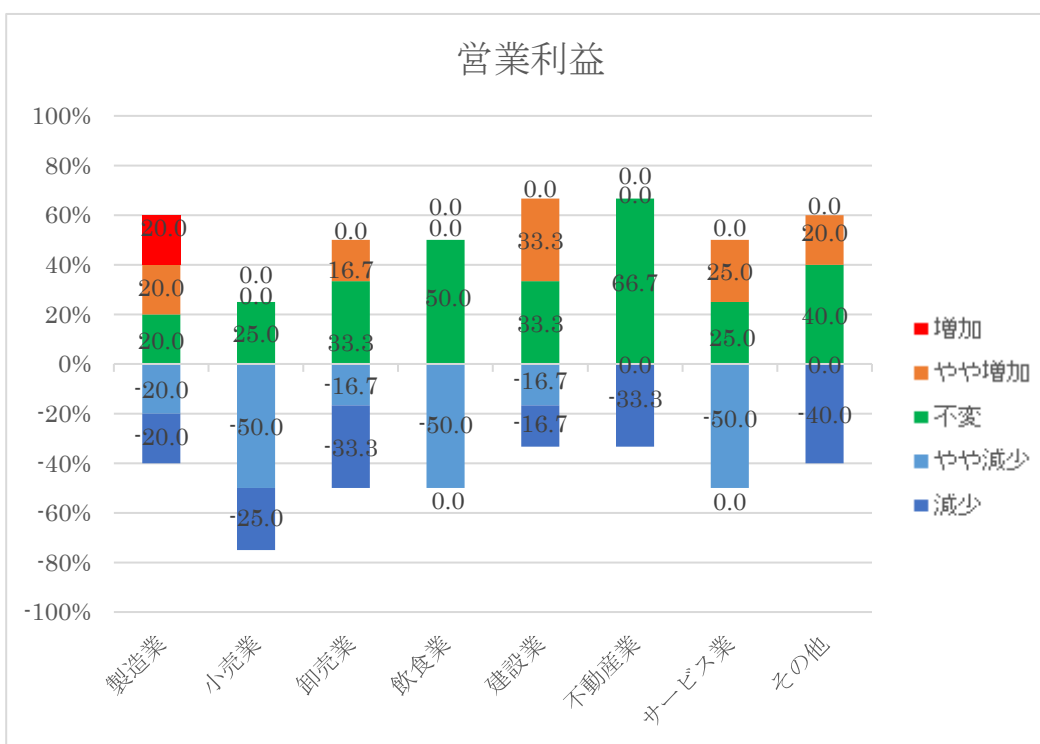
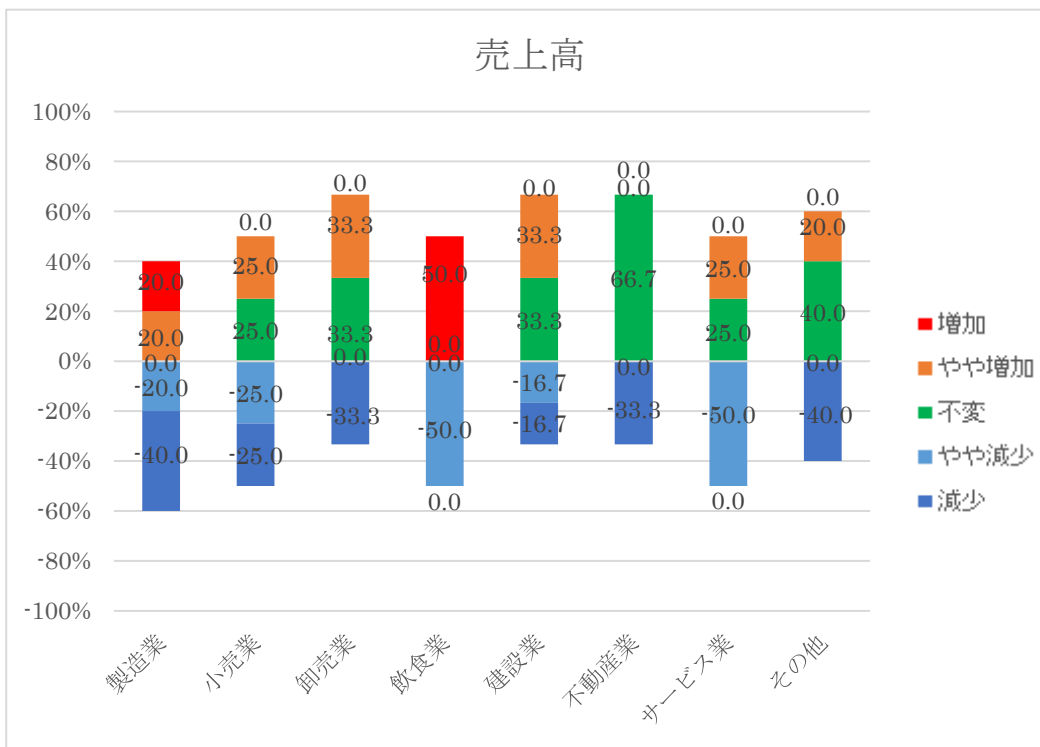
【建設業】「不変」と答えた企業が66.7%と最も多く、次いで「やや良い」、「やや悪い」と答えた企業が各16.7%となった。

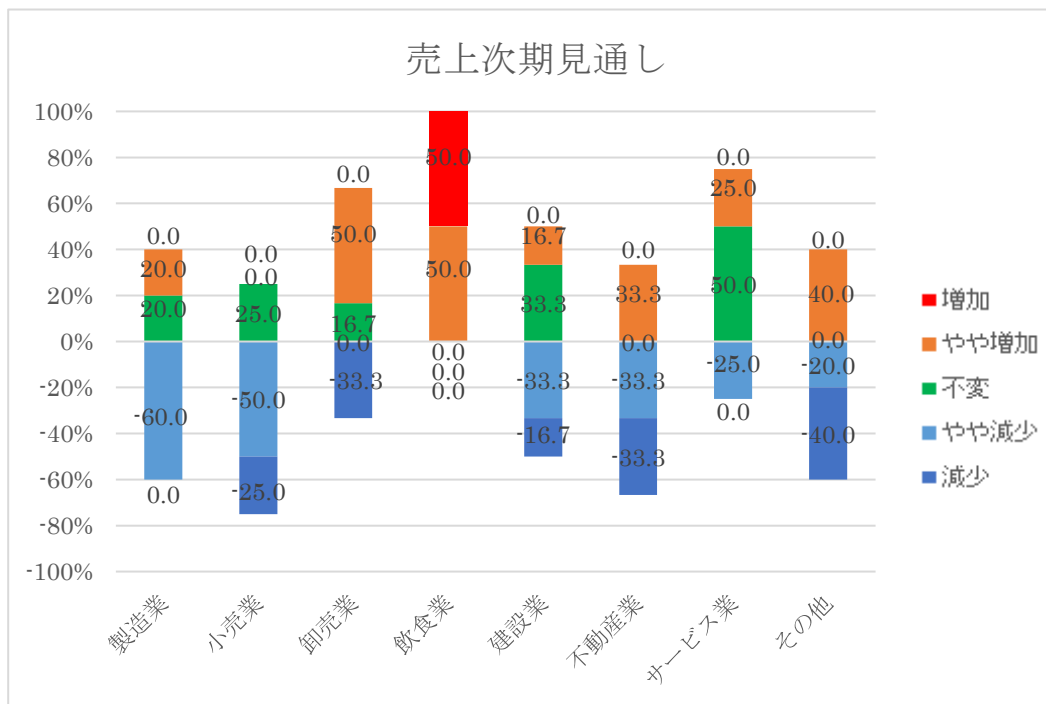
【不動産業】「不変」と答えた企業が66.7%、「やや悪い」と答えた企業が33.3%となった。

【サービス業】「不変」と答えた企業が50.0%と最も多く、次いで「やや良い」、「やや悪い」と答えた企業が各25.0%となった。

【その他】「不変」と答えた企業が40.0%と最も多く、次いで「やや良い」、「やや悪い」、「悪い」と答えた企業が各20.0%となった。

<売上高・営業利益・売上次期見通し>





【製造業】売上高において、「減少」と答えた企業が40.0%と最も多く、営業利益においては、「増加」、「やや増加」、「不変」、「やや減少」、「減少」と答えた企業が各20.0%の結果となった。売上次期見通しにおいて、「やや減少」と答えた企業が60.0%と最も多く、「やや増加」、「不変」が各20.0%となった。

【小売業】売上高において、「やや増加」、「不変」、「やや減少」、「減少」と答えた企業が各25.0%の結果となった。営業利益・売上次期見通しにおいて、「やや減少」と答えた企業が50.0%と最も多く、「不変」、「減少」と答えた企業が各25.0%となった。

【卸売業】売上高において、「やや増加」、「不変」、「減少」と答えた企業が各33.3%となった。営業利益において、「不変」、「減少」と答えた企業が各33.3%、「やや増加」、「やや減少」と答えた企業が各16.7%となった。売上次期見通しにおいて、「やや増加」と答えた企業が50.0%と最も多く、次いで「減少」と答えた企業が33.3%となった。

【飲食業】売上高において、「増加」、「やや減少」と答えた企業が各50.0%となった。営業利益において「不変」、「やや増加」と答えた企業が各50.0%となった。また、売上次期見通しにおいては、「増加」「やや増加」と答えた企業が各50.0%となった。

【建設業】売上高・営業利益において、「やや増加」、「不変」と答えた企業が最も多く、各33.3%となった。次いで「やや減少」、「減少」と答えた企業が各16.7%となった。売上次期見通しにおいては、「不変」、「やや減少」と答えた企業が各33.3%と最も多く、次いで「やや増加」、「減少」と答えた企業が各16.7%となった。

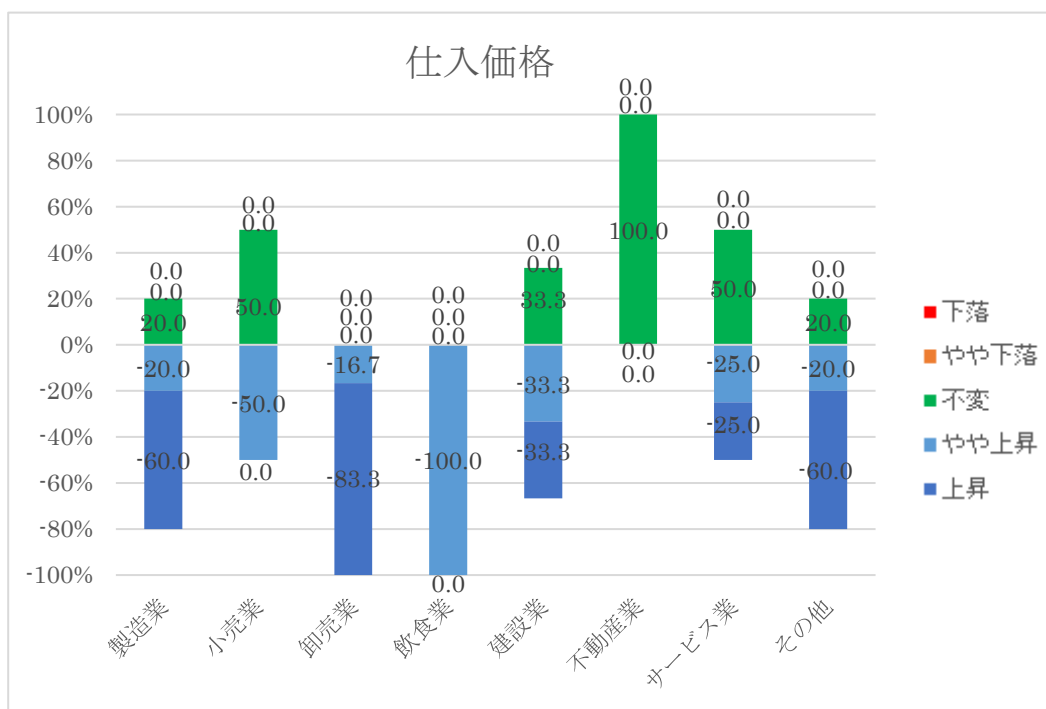
【不動産業】売上高・営業利益において、「不変」と答えた企業が最も多く、各66.7%となった。次いで「減少」と答えた企業が各33.3%となった。売上次期見通しにおいては、「やや増加」、「やや減少」、「減少」と答えた企業が各33.3%となった。

【サービス業】売上高・営業利益において、「やや減少」と答えた企業が最も多く、各50.0%となった。売上次期見通しにおいては、「不変」と答えた企業が50.0%と最も多く、「やや増加」、「やや減少」と答えた企業が各25.0%となった。

【その他】売上高・営業利益において、「不変」、「減少」と答えた企業が最も多く、各40.0%と

なった。また、売上次期見通しにおいては、「やや増加」、「減少」と答えた企業が各 40.0%となった。

<仕入価格>



【製造業】「上昇」と答えた企業が 60.0%、「不変」、「やや上昇」と答えた企業が各 20.0%となった。

【小売業】「不変」、「やや上昇」と答えた企業が各 50.0%となった。

【卸売業】「上昇」と答えた企業が 83.3%と最も多く、次いで「やや上昇」と答えた企業が 16.7%となった。

【飲食業】「やや上昇」と答えた企業が 100.0%となった。

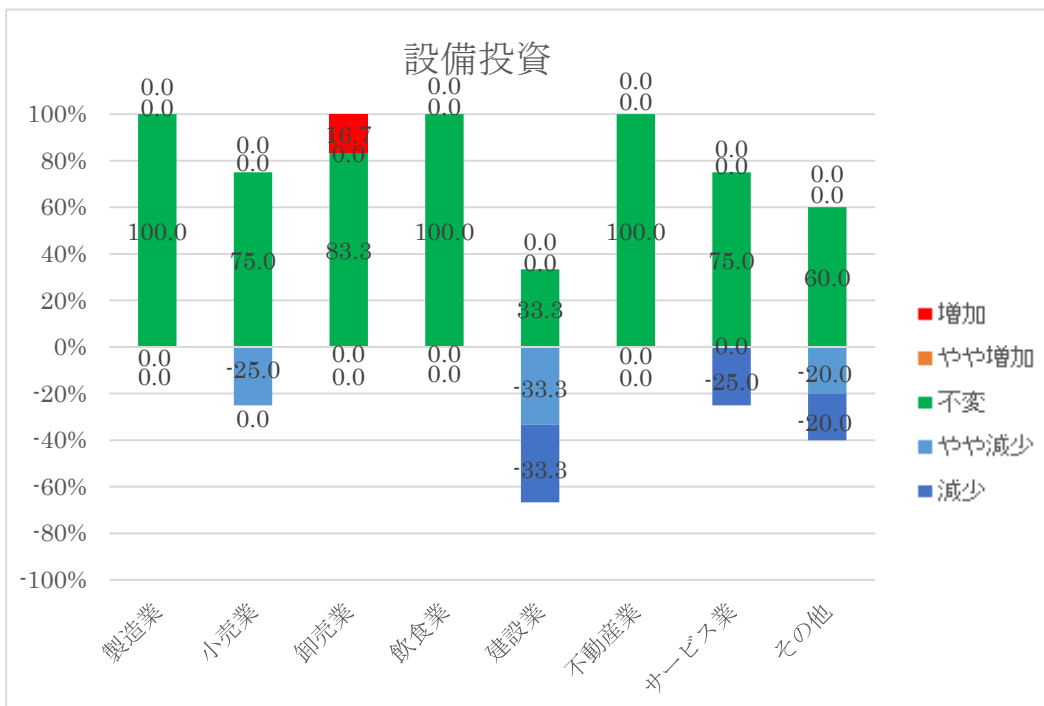
【建設業】「不変」、「やや上昇」、「上昇」と答えた企業が各 33.3%となった。

【不動産業】「不変」と答えた企業が 100.0%となった。

【サービス業】「不変」と答えた企業が 50.0%、「やや上昇」、「上昇」と答えた企業が各 25.0%となった。

【その他】「上昇」と答えた企業が 60.0%と最も多く、「不変」、「やや上昇」と答えた企業が各 20.0%となった。

<設備投資>



【製造業】「不変」と答えた企業が 100.0%となった。

【小売業】「不変」と答えた企業が 75.0%と最も多く、「やや減少」と答えた企業が 25.0%となった。

【卸売業】「不変」と答えた企業が 83.3%と最も多く、「増加」と答えた企業が 16.7%となった。

【飲食業】「不変」と答えた企業が 100.0%となった。

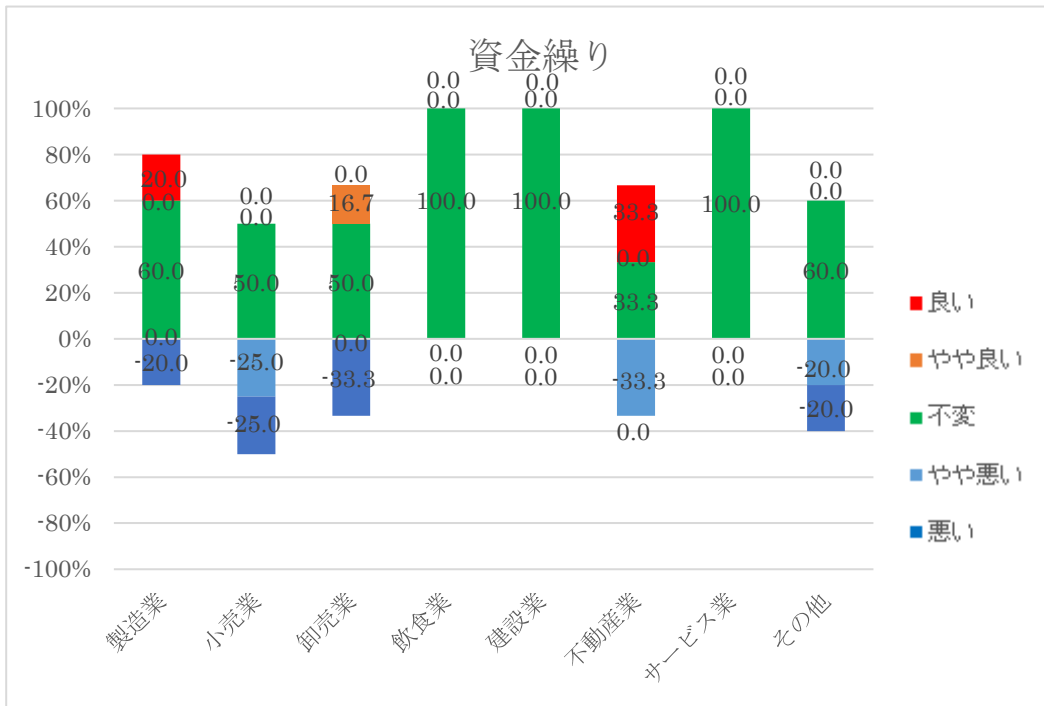
【建設業】「不変」、「やや減少」、「減少」と答えた企業が各 33.3%となった。

【不動産業】「不変」と答えた企業が 100.0%となった。

【サービス業】「不変」と答えた企業が 75.0%と最も多く、「減少」と答えた企業が 25.0%となった。

【その他】「不変」と答えた企業が 60.0%と最も多く、「やや減少」、「減少」と答えた企業が各 20.0%となった。

<資金繰り>



【製造業】「不変」と答えた企業が 60.0%と最も多く、「良い」、「悪い」と答えた企業が各 20.0%となった。

【小売業】「不変」と答えた企業が 50.0%と最も多く、次いで「やや悪い」、「悪い」と答えた企業が各 25.0%となった。

【卸売業】「不変」と答えた企業が 50.0%と最も多く、次いで「悪い」と答えた企業が 33.3%、「やや良い」と答えた企業が 16.7%となった。

【飲食業】「不変」と答えた企業が 100.0%となった。

【建設業】「不変」と答えた企業が 100.0%となった。

【不動産業】「良い」、「不変」、「やや悪い」と答えた企業が各 33.3%となった。

【サービス業】「不変」と答えた企業が 100.0%となった。

【その他】「不変」と答えた企業が 60.0%、「やや悪い」、「悪い」と答えた企業が各 20.0%となった。

<最も直面している経営課題> ※複数回答

業種	内容
製造業	従業員の確保難 30.8%
小売業	エネルギー・原材料等高騰、製品・消費者ニーズの変化、需要・受注の減少 各 18.2%
卸売業	エネルギー・原材料等高騰 35.3%
飲食業	エネルギー・原材料等高騰、人件費増加、従業員の確保難 各 33.3%
建設業	部品等の入手難 23.1%
不動産業	部品等の入手難 66.7%
サービス業	部品等の入手難 22.2%
その他	エネルギー・原材料等高騰 38.5%